（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

４番議員　井上　慎司

多様な家族のあり方を尊重するまちづくりについて

本町では、パートナーシップ宣誓制度の導入に加え、近隣自治体との広域連携も進められてきた。これまでの宣誓実績は多くはないものの、制度の存在自体が多様な価値観や家族のあり方を尊重する町の姿勢を示す重要な取り組みである。

この取り組みをさらに一歩進め、宣誓者の子どもや親などの家族関係も対象とするファミリーシップ宣誓制度へ発展させることは、誰もが自分らしく安心して暮らせる町づくりにつながると考え、次の項目を問う。

１　パートナーシップ宣誓制度の導入と広域連携による成果や課題をどう捉えているか。
２　ファミリーシップ宣誓制度の必要性と、導入によって期待される効果をどう認識しているか。
３　多様な家族のあり方を尊重する町として、ファミリーシップ宣誓制度の導入を検討する考えは。